

学校名 [仙台市立岡田小学校]

氏名 [有馬 文]

[小] 学校 [4・5・6] 年版 単元名 [1 災害が起きたら] P30～31

教科・領域名 [総合] [45分]

主な学習活動 (実際に行った活動)

指導の実際

[ねらい]

もし災害が起きたら、どのように行動したらいいのか考えると共に、減災について知る。

1 仙台市の避難所について知らせた。

[児童の反応]

- ・岡田小学校は指定避難所だよ。校門のところに看板が掛かっていました。
- ・家の近所の公園も避難所です。
- ・仙台市にはいっぱい避難所があるんだな。

2 その場に応じた身の守り方を考える。

- ・「わが家の防災カード」を参考にして考えさせた。
- ・グループで自分が考えたことを話し合い、その後発表させながら、全体で共有した。

[児童の反応]

- ・海で地震が起きたときは、遠くへ逃げる。
- ・まず、冷静になる。
- ・地下鉄では、アナウンスをよく聞いて行動する。
- ・近くの避難場所へ逃げる。
- ・エレベーターに乗っていたら、非常用ボタンを押す。

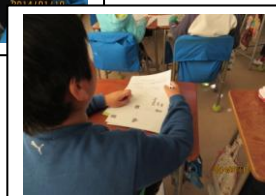
3 副読本をもとに、減災について考える。

- 津波からの避難の仕方について
- 緊急地震速報について
 - ・高砂中学校区で配布された下敷きを提示した。

4 学習を振り返って感じたことをまとめる。

[準備物]

- ・パワーポイント・パソコン・大型テレビ
- ・副読本・ワークシート



[児童の感想]

- ・減災について初めて知った。「わが家の防災カード」に書いたことを守って生活したい。
- ・地震がくると「避難しよう。」「ここから出よう。」という気持ちがあるけど、固まって動けなくなるから行動を早くしたいです。
- ・もしも、地震が来たら落ち着いて行動します。自分の命は自分で守りたいと思います。

